

【2023年4月 採用職員 募集要項】



地方独立行政法人桑名市総合医療センター 病院総合職（事務職）職員募集について



2018年春 新病院が開院しました。

写真：手前が外来棟（5階建）、奥が入院棟（10階建）

【当院について】

桑名市総合医療センターは、桑名市民病院と民間の山本総合病院、平田循環器病院を統合し、2012年4月に地方独立行政法人として設立しました。全国でも数少ない官民病院の統合となります。地域の中核病院として、更なる医療水準の向上を図るため、2018年の春に新病院が開院しました。

【病院総合職とは】

病院の事務職というと、いわゆる医療事務（受付や会計）をイメージされる方が多いと思います。しかし、それは事務職の仕事のほんの一部に過ぎません。当院では、医師・看護師をはじめ、20近い職種のスタッフが計1,000人余り働いています。一般企業と同じく経理や人事、施設管理といった仕事のほか、医師を始めとする医療職が働きやすいような環境を整えたり、さまざまな職種間の橋渡しをしたりと、業務は多岐に渡ります。

また、高齢化社会の進展や医療制度改革、感染症の拡大など、病院は絶えずさまざまな課題に直面しています。病院の課題を見出し、整理・分析を行い、病院運営に中心的な立場で参画していく病院総合職を募集します。

【主な業務内容】

当法人の管理部（事務部門）は総務課・経営管理課・医事課・病歴管理室・情報システム課の5部署から構成されています。

総務課・・・人事労務管理や教育研修、施設管理、広報など、広く組織運営のマネジメントを行っています。

経営管理課・・・予算編成や経営状況の報告、医療機器や備品の調達など、法人の財務や資産の管理を行っています。

医事課・・・医療費の計算や文書作成など、患者様に関わる業務です。また、統計資料の作成や公的機関への各種届出などを行っています。なお、当院では受付・窓口業務は外部委託しています。

病歴管理室・・・病院内で発生する診療情報の管理、がん登録、NCD登録補助、診療記録の開示対応を行っています。

情報システム課・・・電子カルテを始めとする各種医療情報システムや機器の管理を行っています。また、ITを活用した業務改善を推進していくことも、重要な役割です。

本人の希望や適性等を考慮し、初年度の配属先を決定します。その後、様々な業務を経験して頂くため、他課へのローテーションが行われる場合もあります。